

授業用配布プリント (完成版)

### 戦国大名の登場

#### 1. 室町幕府の衰退

室町幕府・・・守護大名への厳しい弾圧に対する反乱により弱体化

(① **応仁の乱**) (1467年) いひはなしく

原因：将軍後継問題 (= 次の将軍は誰? という問題)

8代将軍 (② **足利義政**) の弟 VS (②) の息子

有力守護大名である **細川氏** と **山名氏** の争いに発展

京都の大半が焼け野原になる大惨事に

結果：幕府が全国を統治することができなくなった

⇒ **戦国時代** の幕開け

※戦国時代 = ぶんがく **群雄割拠** と げくじやう **下克上** の時代

**群雄割拠**：戦国大名が各地でなわばりを持って対立すること

**下克上**：立場が下の者が上の者の権力や地位を奪い取る

#### 2. 文化の地方普及

(① ) により京都の公家 (貴族) たちが続々と地方へ逃れる

→ 地方で京都の文化が栄える (例：大内氏の (③ **山口**) が有名)

#### 3. 戦国大名

各地域の実力者の台頭・支配

(④ **戦国大名**)・・・自分の力で領地を獲得し、独自のルールで支配

関東：北条氏

甲斐：(⑤ **武田信玄**)

越後：(⑥ **上杉謙信**)

中国：毛利氏



サンフレッチェ 広島  
(3) (矢) ← 例え話

4. 戦国大名の支配・統治

それぞれ独自のルール (= 分国法 ) を設定

武田氏 : (⑦ 甲州法度え次第 ) . . . (⑧ 喧嘩兩成敗法)

今川氏 : 今川仮名目録

朝倉氏 : 朝倉孝景条々 など

